

# 新図書館開館に伴う 図書館サービスについて

## 伊賀市中央図書館の概要について

伊賀市にぎわい忍者回廊整備に関するPFI事業により令和8年4月に開館する伊賀市中央図書館の概要は次のとおりです。

### 1. 伊賀市中央図書館の概要

- ①開館時間 9時～21時
- ②休館日 図書整理日（毎月月末、12/30）  
※月末が土日祝日の時は次の平日  
年末年始（12/31、1/1）

### 2. 伊賀市中央図書館で行う新たなサービスの概要

#### ①自動貸出機・自動返却機による貸出・返却サービスの提供



（自動貸出機イメージ）



（自動返却機イメージ）

#### ②予約棚による貸出サービスの提供



（予約棚イメージ）

#### ③学習席セルフ予約サービスの提供



（セルフ予約イメージ）

- ④在架予約サービスの提供
- ⑤館内タブレット端末貸出サービスの提供
- ⑥ビジネス書要約サービスの提供
- ⑦館内Wi-Fiの提供
- ⑧「いがし電子図書館」での電子雑誌の提供

## 図書館機能の集約・再編の概要について

伊賀市の図書館は伊賀市中央図書館の開館にあわせ、集約・再編を行います。概要は次のとおりです。

### 1. 再編の概要

#### ①本館・分館・移動図書サービス

	令和7年度	令和8年度
本館	伊賀市上野図書館	伊賀市中央図書館
分館	上野図書館いがまち図書室	伊賀市北部図書館
	上野図書館島ヶ原図書室	
	上野図書館大山田図書室	伊賀市南部図書館
	上野図書館青山図書室	
移動図書サービス	にんにんブッカー (阿山地域)	にんにんブッカー (島ヶ原・阿山・大山田地域)

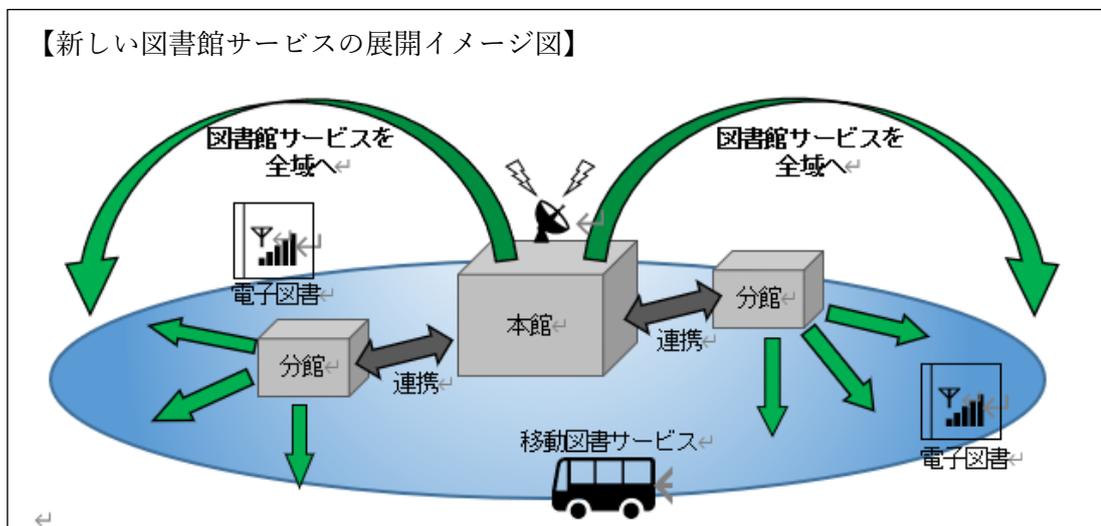
#### ②再編時期

令和8年4月1日より

#### ③改善点

伊賀市南部図書館において、開館時間等を変更します。

- ・12時から13時までの部分休館の廃止
- ・開館時間の延長（18時まで）



## 2. 機能及び役割

### ①本館

○ 知の拠点、交流の拠点、地域の情報の拠点としての可能性を広げます。

- 多くの人々が、本と出会い、人と出会い集いつながり交流する「交流型図書館」を目指します。
- 複合化することで、他機関との連携・協力のもとに相乗効果を生み、中心市街地のにぎわいを創出します。
- 所蔵する魅力ある貴重資料や地域資料等の集約化を進め、司書職員等によるレファレンス（調べもの相談）や企画展示といった伊賀市ならではのサービスを充実します。
- 「デジタルミュージアム 秘蔵の国 伊賀」や電子図書などの情報技術を活用したサービスを実施します。
- 自動貸出返却機の設置や館内インターネット環境の整備等、デジタル化を推進します。
- 定住自立圏も含め伊賀市全域にサービスを実施します。
- 分館との連携で市全域に幅広いサービスを実施します。

### ②分館

○本館と連携して、本に触れあうためのサービスを実施します。

- 図書資料の開架及び貸出返却を基本としたサービスを行います。
- 本館からの「配送サービス」はもちろん、「返却ポスト」を継続し、利便性を確保します。
- 地域に根付いた読み聞かせ会などのボランティア活動と連携します。
- 本館との連携をしながら、引き続き、本と出会うことができる場所をつくります。

### ③移動図書サービス

○本館と連携して、本に触れあうためのきめ細やかなサービスを実施します。

- 図書資料の開架及び貸出返却を基本としたサービスを行います。
- 身近な場所での予約本を含む図書の貸出・返却で利便性を確保します。
- 配送サービスによる本の貸出を行います。
- 本館との連携をしながら、引き続き、本と出会うことができる場所をつくります。

## にんにんブッカーの運行計画について

令和8年4月の伊賀市中央図書館の開館に伴い、新たに島ヶ原・大山田地域ににんにんブッカーを運行します。

各地域の運行計画については、次のとおり検討しています。

### 1. 運行計画

- ①対象地域 島ヶ原地域、大山田地域
- ②巡回場所 島ヶ原地域…島ヶ原支所、島ヶ原地区市民センター、J A いがふるさと島ヶ原店倉庫  
大山田地域…大山田支所、布引地区市民センター、阿波地区市民センター
- ③運行サイクル 週2回（午前と午後を1回ずつ）  
1ヵ所あたりの停車時間は準備等を含め40分程度
- ④サービス内容 図書の貸出・返却、予約図書の配送、図書利用カード登録等  
窓口手続き
- ⑤運行開始 令和8年4月から
- ⑥その他 対象地域で行う読み聞かせ会等イベント会場にも運行を計画します。

### 2. 今後の予定

- ・令和8年4月からの運行開始に向け、新書を含めた蔵書整理を行っています。
- ・「移動図書サービス にんにんブッカー News Letter」で巡回スケジュール、巡回カレンダー、おすすめ本等の情報発信を行います。